

軽トラカフェ 75歳の夢実現

年 組 名前

富士見町の装丁家・流木造形家の荒川じんぺいさんが、移動販売のコーヒーショップを始めました。始めた理由や荒川さんの願いを読み取りましょう。

① 次の漢字の読み仮名を書きましよう。

（ ） 携 （ ） わる （ ） 蓄積

（ ） 詳 （ ） しい （ ） 景色

（ ） 模索

② 次の言葉を、記事ではどんな意味で使っていますか。

傍ら――

請われる――

③ 荒川さんが移動販売のコーヒーショップを始めようと思ったのは、どんな理由からですか。リード（第一段落）から書きましよう。

④ 荒川さんは、どんなことにちなんで、店の名前を「野点庵のたてあん」としたのですか。

⑤ 荒川さんは移動販売車の目印として、竹ざおのぼり旗を立てます。のぼり旗には、どんな様子の絵が描いてありますか。

⑥ 荒川さんが、8月下旬の最初の営業に富士見町の井戸尻史跡公園を選んだのは、なぜですか。

軽トラカフェ 75歳の夢実現

富士見町の装丁家・流木造形家、荒川じんぺい（仁平）さん(75)が、移動販売のコーヒーショップを始めた。2019年に町内にある県厚生連富士見高原病院「旧富士見高原療養所資料館」の館長を退任。人と話すきっかけが欲しいと20年5月から自宅にあった軽トラックの改造に着手し、保健所の許可も得て営業開始にこぎ着けた。

富士見町の装丁家・流木造形家 荒川じんぺいさん

コーヒー通じ人と交流楽しみに



自らデザインしたのぼり旗が「野点庵」の目印だ

店の名前は「野点庵」^{のぼり庵}。登山の際に湧き水でお茶を飲むのが好きだったことにちなんだ。目印は移動販売車に高々と立てる竹ざおのぼり旗。青空と八ヶ岳の白い山並みを背景にポットでコーヒーを入れるしゃれた自作の絵柄に、美術分野に長年携わってきたセンスが光る。



移動販売車でコーヒーを入れる荒川さん

現在は週末に同公園で営業し、火曜日はゆめひろば富士見（富士見町）、木曜日はデンホウ茅野豊平店（茅野市）の駐車場で営業。時間は午前10時～午後5時ごろ。これから寒くなるので、売り場や時間は模索中という。雨天休業。

「八ヶ岳や南アルプスの山々の大パノラマに囲まれ、山麓の風を感じながら香り高いコーヒーを味わってもらいたい」と、8月下旬の最初の営業は、富士見町の井戸尻史跡公園を選んだ。今月2日も同公園で営業。山梨県北杜市からやって来た男性(68)は「景色の良い中、じっくりとおいしいコーヒーを味わえて最高」といい笑顔。荒川さんも「商売としてはなかなか難しいが、いろんな人とコーヒーを通じて話せるのは楽しい」とうれしそうに話した。

の知識を蓄積してきたという。山荘を構えて八ヶ岳山麓との縁ができ、請われて同資料館の館長に就いたのは60歳。その退任を機に、新たな一歩を踏み出した。落ち着いた色合いの移動販売車は車に詳しい友人の助言も得て3回造り直した。販売するコーヒーは季節ごとに味わう約4種類を用意した。

軽トラカフェ 75歳の夢実現

解答例

年 組 名前

富士見町の装丁家・流木造形家の荒川じんぺいさんが、移動販売のコーヒーショップを始めました。始めた理由や荒川さんの願いを読み取りましょう。

① 次の漢字の読み仮名を書きましよう。

（ たずさ ） わる （ ちくせき ）

携 蓄積

（ くわ ） しい （ けしき ）

詳 景色

（ もさく ）

模索

② 次の言葉を、記事ではどんな意味で使っていますか。

傍ら― **〔例〕あることをする一方。あいま**

請われる― **〔例〕頼まれる お願いされる**

③ 荒川さんが移動販売のコーヒーショップを始めようと思ったのは、どんな理由からですか。リード（第一段落）から書きましよう。

【解答】 人と話すきっかけが欲しかったから

④ 荒川さんは、どんなことにちなんで、店の名前を「野点庵のたてあん」としたのですか。

【解答】 登山の際に湧き水でお茶を飲むのが好きだったこと

⑤ 荒川さんは移動販売車の目印として、竹ざおのぼり旗を立てます。のぼり旗には、どんな様子の絵が描いてありますか。

【解答】 青空と八ヶ岳の白い山並みを背景にポットでコーヒーを入れる様子

⑥ 荒川さんが、8月下旬の最初の営業に富士見町の井戸尻史跡公園を選んだのは、なぜですか。

【解答】 八ヶ岳や南アルプスの山々の大パノラマに囲まれ、山麓の風を感じながら香り高いコーヒーを味わってみたいから